

# 第2回 臨床腫瘍夏期集中セミナー

**受講対象者：**実地医家、臨床腫瘍専門医を目指す若手医師及び  
臨床腫瘍に関係ある各分野の業務担当者

**参加費：**2000円（2日間通用）

**定員：**100名程度

**開催期間：**平成13年7月27日(金)～28日(土) 2日間

**会場：**全共連ビル4階 中会議室 東京都千代田区平河町2-7-9  
TEL 03-5215-9501

## プログラム

7 月 27 日 (金)	9:30—10:30	併用療法の理論	藤本 修一	千葉県がんセンター研究所化学療法部 部長
	10:35—11:35	癌治療薬開発の動向と将来	西條 長宏	国立がんセンター中央病院放射線治療部 部長
	11:35—12:15	総合討論	司会 塚越 茂	東京がん化学療法研究会
	12:15—13:00	休憩		
	13:00—14:00	胃癌腹膜播種の治療	米村 豊	金沢大学医学部外科学第2 講師
	14:05—15:05	転移性胃癌の治療工夫	兵頭一之介	国立病院四国がんセンター内科 医長
	15:10—16:10	スキルス胃癌の基礎と臨床	平川 弘聖	大阪市立大学大学院医学研究科腫瘍外科 教授
16:10—17:00	総合討論	司会 栗原 稔	桜会病院 名誉院長	

7 月 28 日 (土)	9:30—10:30	臓器機能低下症例の化学療法	坂田 優	三沢市立三沢病院 院長
	10:35—11:35	胃癌治療の多剤併用療法—最近の話題	小泉和三郎	北里大学医学部内科学1 講師
	11:35—12:15	総合討論	司会 仁井谷久暢	東京がん化学療法研究会
	12:15—13:00	休憩		
	13:00—14:00	ゲノム解析とオーダーメイド治療	西山 正彦	広島大学原爆放射能医学研究所分子情報研究分野 教授
	14:05—15:05	胃癌化学療法における抗癌剤感受性試験	久保田哲朗	慶應義塾大学医学部外科 助教授
	15:10—16:10	胃癌化学療法の選択	佐藤 温	昭和大学附属豊洲病院消化器科 講師
16:10—17:00	総合討論	司会 久保田哲朗	慶應義塾大学医学部外科 助教授	

◎各セッションごとに総合討論を行います。

**後援：**日本癌治療学会、日本臨床腫瘍研究会、がん薬物療法研究会、  
日本医師会

**協賛：**アストラゼネカ、アベンティス ファーマ、協和発酵工業、グラクソ・スミスクライン、三共、  
住友製薬、第一製薬、大鵬薬品工業、中外製薬、日本イーライリリー、日本化薬、日本ロシュ、  
日本ワイスレダリー、ブリストル製薬、ヤクルト本社、山之内製薬

**事務局：**(株)協和企画 国際営業部

◎申し込み連絡先：受講希望の方は、はがき又はFAXで住所、氏名、電話(FAX)番号明記の上、7月10日までに下記にお申し込み下さい。  
定員をオーバーした場合は、参加できないこともあります。

(株)協和企画 国際営業部 東京都港区新橋2-20-15 電話03-3571-3115 FAX03-3571-1076

**主催・企画：東京がん化学療法研究会 共同企画：(株)協和企画**